

2-⑥

働きながらの子育て

共働き共育ての家庭が増えてきました。子育てとの両立には、喜び・楽しみとともに不安や悩みもでてきますが、家庭と職場で生きている親の姿は社会人としての生き方を子供に伝えていくことにもなります。今日はそういった「働きながらの子育て」を話し合ってみましょう。

ワーク 1

仕事と家事・子育ての両立について考えてみましょう。

- ① 家事……両立していく上で、家族で工夫していることはありますか。

《工夫していること》・・・



グループで話し合ってみましょう。

- ② 子育て……具体的な体験（失敗談など）から、これだけは注意していきたいと心がけていることはありますか。

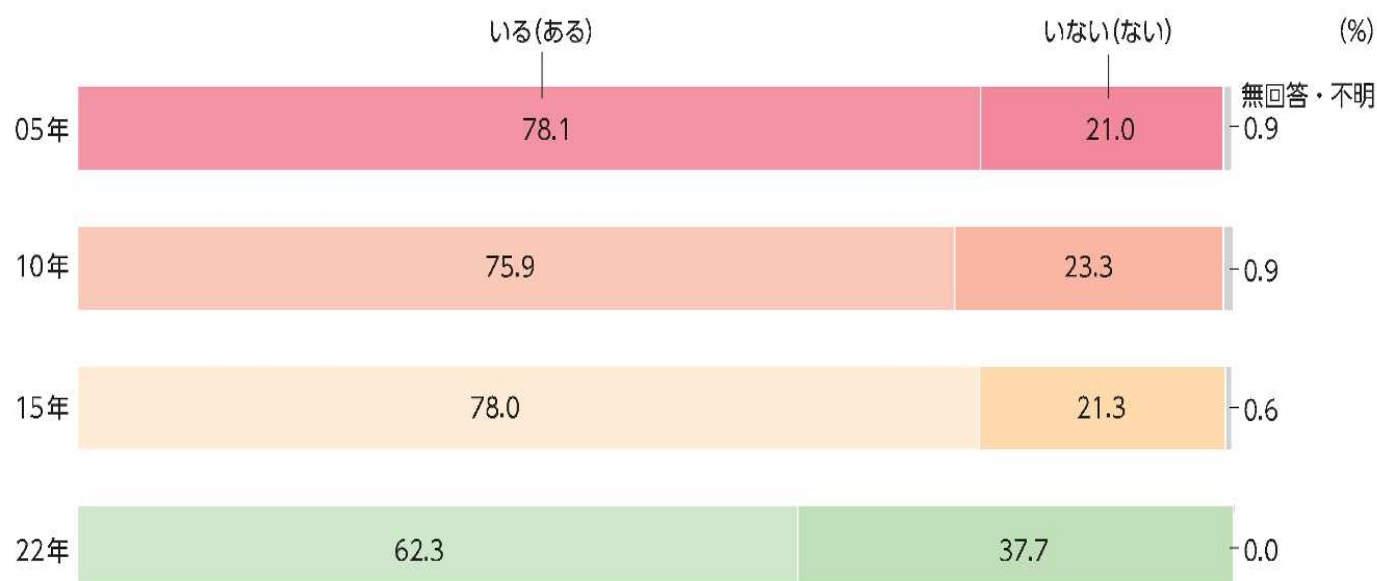
《具体的な体験から心がけていること・そこから得た教訓は》・・・



グループで話し合ってみましょう。社会的サポートについても考えてみましょう。

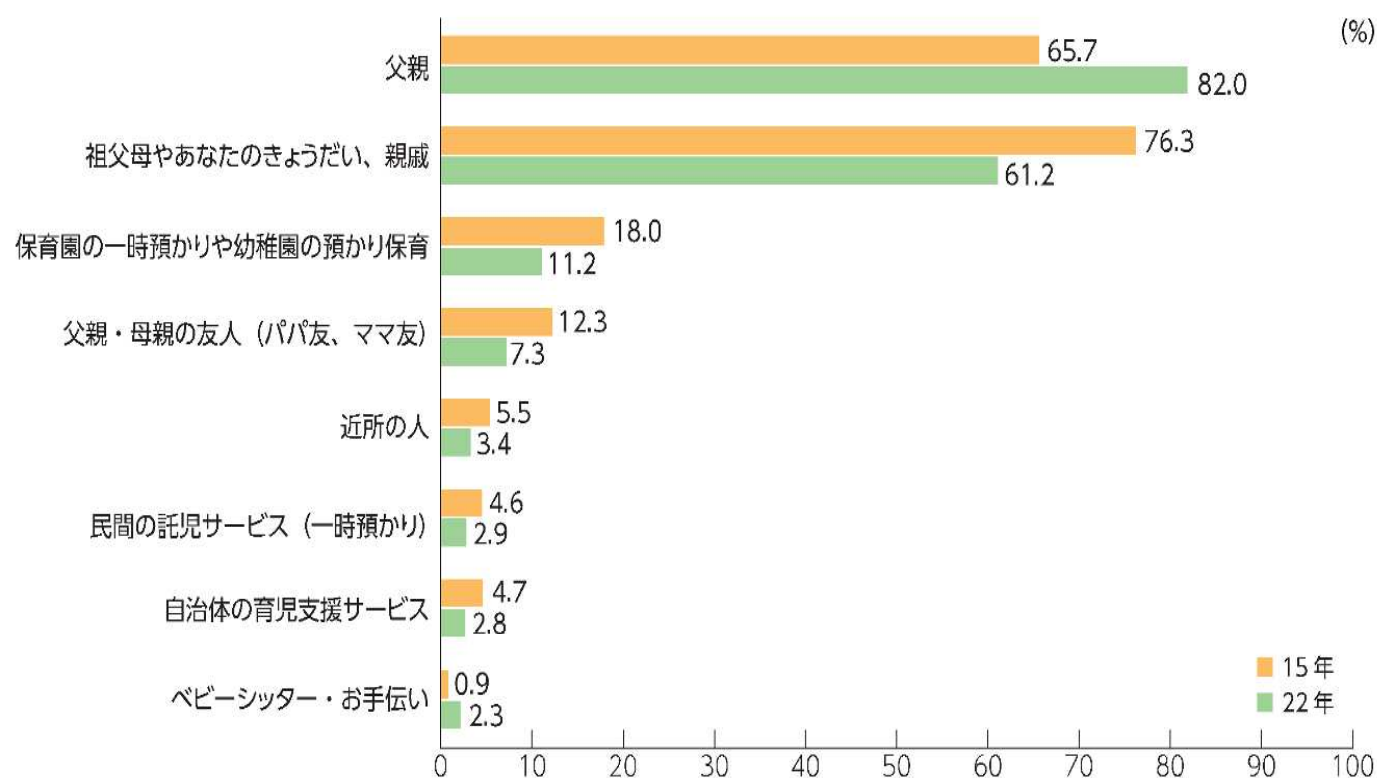
Q あなたが家をあけるとき、子どもの面倒をみてくれる人(機関・サービス)がいます(あります)か。通常、幼稚園・保育園などにお子様を通わせている時間は除いてお答えください。

図3-1-1 子どもの面倒をみてくれる人・機関の有無(経年比較)



Q 家をあけるとき、子どもの面倒をみてくれる人(機関・サービス)を教えてください。

図3-1-2 子どもの面倒をみてくれる人・機関(経年比較)



※子どもの面倒をみてくれる人(機関・サービス)がいる(ある)と回答した人のみ。

※複数回答。

※「その他」は図示していない。

第6回幼児の生活アンケート(2022年 ベネッセ教育総合研究所)

ワーク 2

働きながら子育てをしているご自身、そして家族に対し、ほめてあげたいことは？また、私の（家族の）喜び・楽しみはありますか？

《ほめてあげたいこと》・・・

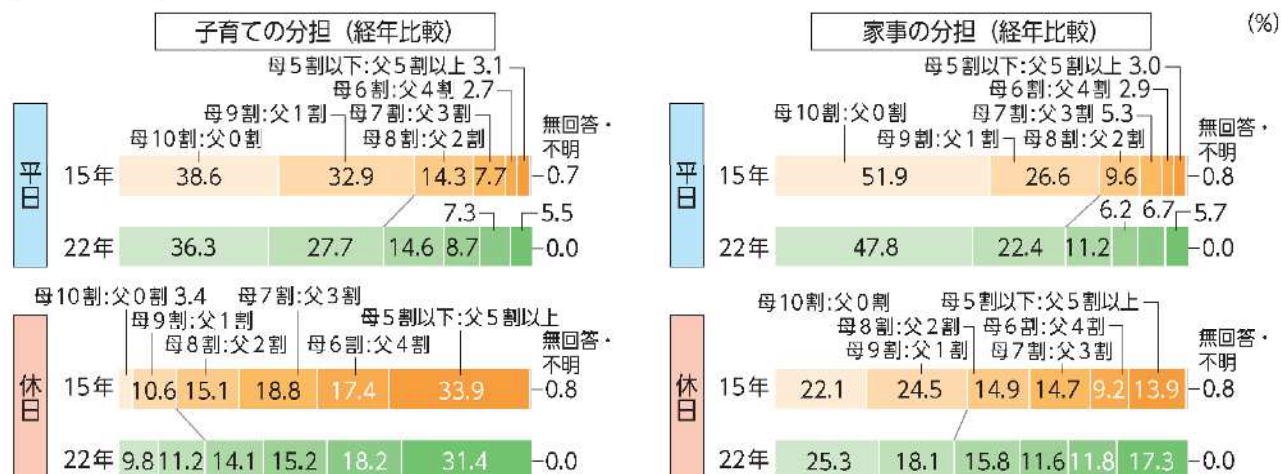
《喜び・楽しみは》・・・



あなたと父親の、子育て・家事の分担の割合は、どれくらいだと思いますか。

※「平日」は月曜日～金曜日、「休日」は土日祝日のこととして考え下さい。

図3-2-2 子育て・家事の分担(経年比較)



※「母5割:父5割」～「母0割:父10割」をまとめて「母5割以下:父5割以上」と表記している。

第6回幼児の生活アンケート(2022年 ベネッセ教育総合研究所)

ふりかえり

みなさんの話を聞いて感じたこと、考えたことを書きとめましょう。

